

パワハラのない職場をつくろう

給特法が「改正」されました。しかし、附帯決議が付いたとはいえ、残業を規制する仕組みは全くなし。教職員増にも背を向けたものでした。さらに学校現場は全く望んでもいない、管理のための「新たな職」が導入されようとしており、働きやすい職場を目指す労安活動の果たす役割はますます大きくなっています。

今回の労安交流会は、今話題のパワハラを実践的にどう克服していくか、をテーマにしました。長時間労働がなかなか解消しない中、ストレスが蓄積する職場ではハラスメントがなくなり、職員を苦しめる大きな要因になっています。一方、労安活動が活発な学校では、職員室が風通し良く、同僚性も深まる傾向にあります。職場のパワハラについて学習し、交流を深めていきたいと思えます。



日時：11月16日（日）13:00～16:20 オンライン開催
講師：天笠 崇さん（精神科医 静岡社会健康医学大学院大学教授）
テーマ 職場のパワーハラスメントにどう対応するか

<天笠崇(たかし)さんのプロフィール>

元代々木病院勤務。これまで150件以上の労災請求時の意見書や訴訟上の医学的意見書(鑑定書)作成に従事。日本SST普及協会事務局長、(公財)社会医学研究センター代表理事などを務める。著書に「ストレスチェック時代のメンタルヘルス～労働精神科外来の診察室から」「成果主義とメンタルヘルス」「救える死 自死のない社会へ」(いずれも新日本出版社)

<日 程>

13:05	全体会(講演)
14:25	実践報告
14:45	質疑応答
14:55	休憩
15:05	分散会と入門講座
16:05	全体会 分散会報告
16:20	閉会

参加ご希望の方は、QRコードからお申し込みください。

※FAXでの申し込みも可です↓

○お名前 _____ **参加費 1,000円**
○住所 〒 _____
○電話番号 _____ () _____
○メール _____ ※資料を送れるアドレス
○所属/校種 _____
○入門講座希望 (有・無) ※分散会でなく入門講座を希望する方
FAX 申込み先 **03(5926)7091** (申込み締切 11/10)



主催：学校の労安活動学習交流会実行委員会、(公財)社会医学研究センター
後援：全日本教職員組合

連絡先/ 大里 080(5388)3281 石樽 090(9119)0136 kosikyouso55@gmail.com